りし、GOファンドの報酬控除前パフォーマンス

12月のGOファンドは、+6.4%のプラスリターンになりました。リターンの内訳は、株式運用が+3.1%、債券運用が+6.4%、そして為替変動による影響が-3.2%となっています。

まず株式運用においては、米国株への投資割合を月中平均でファンド運用金額の52%程度、そして月後半には一時的に同30%程度まで縮小と、投資割合を通常よりも少なくしていました。当月は米国株市場が大きく上昇したことから、当ファンドは+2.3%のプラス寄与となりました。欧州株については、月中平均で同22%程度の投資割合としており+0.3%のプラス寄与となりました。日本株については、当月は円高の影響でTOPIX、日経平均株価ともに小幅に下落となる中、日々の短期的な売買戦略が奏功し、+0.5%のプラス寄与となりました。このような結果、株式運用全体で+3.1%のプラスリターンとなりました。

債券運用においては、レバレッジを活用し、月中平均でファンド運用金額の250%程度の投資割合としていました。当月は債券市場が大きく上昇したため、債券運用全体では+6.4%のプラス寄与となりました。 内訳としては、米国債が+3.2%、独国債が+1.0%、英国債が+2.2%の寄与となっています。

なお、当月は為替市場においてドル円が-4.8%と大幅に円高となったため、当ファンドへの影響は-3.2% となりました。

<リターン要因>

	2023年12月
GOファンド	6.4%
株式運用	3.1%
債券運用	6.4%
為替要因	-3.2%

<資産構成(月末時点)>

月中平均

91.7%

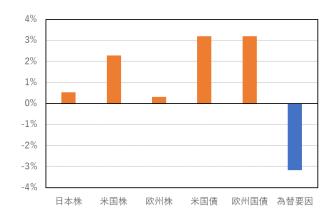
12月末

101.4%

株式

債券		207.4%	249.7%	
		12月末	月中平均	
	日本株	20.6%	17.4%	
	米国株	64.7%	51.8%	
	欧州株	16.0%	22.5%	
	米国債	112.9%	157.9%	
	欧州国債	94.5%	91.7%	

	2023年12月
GOファンド	6.4%
日本株	0.5%
米国株	2.3%
欧州株	0.3%
米国債	3.2%
欧州国債	3.2%
為替要因	-3.2%



※比率はファンド純資産総額比です。当ファンドは主に先物取引を利用して運用を行っており、資産構成(投資割合)が100%以上となることがあります。また、その他の数値についても小数点第二位以下の四捨五入等の関係で個々の数値を足しても合計値にならない場合があります。 ※お客さま毎の投資状況によって成功報酬が変動するため、本レポートで掲載しておりますパフォーマンスは報酬控除前ベースとなっております。 ※当ファンドの投資対象は日本国債、TOPIX先物、日経平均先物、S&P500先物、DAX先物、米国10年債先物、独国10年債先物、英国10年債先物となっています。また、外貨建てでの運用を行っている部分に関しては為替変動の影響を受けます。